

近畿の  
中間選挙

# 党躍進の流れ広がる

## 今年の7市町議選 1議席増、参院比例比1.4倍 民主2減、維新落選「自共対決」が鮮明

近畿では今年、兵庫・洲本市、京都・南丹市、滋賀・愛荘町、和歌山・橋本市県議(補選)、同市議(補選)、有田川町、白浜町の7つで選挙が行われ、日本共産党は14人が立候補し13人が当選、1議席増を果たしました(洲本市で2→3)。得票は参院選比例得票比で140.5%。洲本市は197.9%、愛荘町は183.3%、橋本市県議補選は177.7%。

他党は民主党が南丹、愛荘で議席を減らし、維新は南丹で新人が落選。自民は南丹で議席を増やしました。選挙戦の様相も結果も「自共対決」が鮮明です。

## 和歌山・橋本市県議補選 79年野間得票に接近する大健闘

16日投票の和歌山県・橋本市の県議補選(定数2、立候補4人)で富岡清彦さん(前橋本市議)は、当選はならなかった(6079票、3位)ものの、1979総選挙(日本共産党は41議席に躍進=革新共同含む)での野間友一衆院議員の得票に413票差に接近する大健闘でした。

選挙戦では「紀北地方での自民党の県議独占に風穴を」と奮闘。「安倍さんは怖い。お灸を」の声が相次ぎ、声をかけるのもためらう自民党支持者が票をまとめるなど支持が広がりました。当選は無所属と自民党。自民党は参院比例票の70%にとどまりました。県議選の橋本市区は定数3。「本選挙で何としても議席獲得を」の決意が広がっています。

**市議補選で勝利** 同日投票の橋本市議補選(定数4、立候補6人)で高本勝次さんが当選(4位)。富岡さんの議席を受け継ぎました。高本さんは無名の新人でしたが、参院比例票の112.9%を獲得しました。

**白浜町議選で複数確保** 同日投票の白浜町議選で日本共産党は広畑敏雄、丸本安高氏が当選。現有2議席を確保しました。得票は参院比例比126.9%

## 京都 民主、3府議補選で擁立できず 前職転出で選挙の宇治でも見送り

京都では府知事選(4月6日投票)とともに3つの府議補選(京都市北区、宇治市・久世郡、城陽市)が行われますが、民主党はいずれの選挙区でも候補者擁立ができませんでした。

中でも宇治・久世は前職府議が宇治市長に転出したことに伴って行われる選挙。民主の「牙城」といわれ、民主の前身(旧民社、旧社会)の時代を含む1967年から議席をなくしたことはありません。ある民主党京都市議は「いまさら民主党の名前が出る人なんかいない」と話しています。

## 維新も断念 日本共産党が1議席めぐり自民と対決

3補選をいっせいで地方選の前哨戦と位置づけた維新も候補者擁立を断念。日本共産党は全選挙区で自民党と1議席を争います。

近畿ブロックFAXニュース

2014.3.17 No.1  
近畿ブロック事務所 06.6764.9111